

# 杉浦定期能

## 夜能

於 京都観世会館

左京区岡崎円勝寺町四四



令和七年六月六日(金)

午後六時開演(午後五時開場)

\* 入場料 (全館自由席)

前売券 4,000 円 / 当日券 4,500 円 / 学生券 2,000 円

\* お問い合わせ・お申込み

杉浦定期能楽会事務局

Tel/Fax 075-462-2665

Email toyo@noh-sugiura.com

URL <https://www.noh-sugiura.com>

TEL 075-771-6114

京都観世会館

杉浦同門宅

出本勝範 (082-221-0095)/岡田すみ子(079-222-5362)

金子昭 (06-6841-2769・akaneko217@tcct.zaq.ne.jp)

塚本和雄 (0748-48-2629)/戸川瑞穂 (072-433-3825)

松井美樹 (miki.20030517@gmail.com)

TIGET



主催

杉浦定期能楽会



番組 (七十五ノ二)

後見・地割

五時五十分

能のお話

六時

(仕舞)

江野島 浦田保親  
富士太鼓 浦田保浩  
天鼓 大江信行

出本勝範  
深野貴彦  
味方團  
大江泰正

(仕舞)

兼平 松井美樹  
杜若キリ 金子昭

出本勝範  
田茂井廣道  
塚本和雄  
宮本茂樹

休憩十分

(能)

融

融大臣 杉浦豊彦

旅僧 村山 弘

大鼓 河村 大 太鼓 井上敬介  
小鼓 吉阪 一 郎 笛 森田保美

大江広祐  
大江信行

白式舞働之伝

所ノ者 茂山忠三郎

金子昭 田茂井廣道  
大江泰正 浦田保親  
宮本茂樹 浦田保浩  
深野貴彦 味方團

附祝言

終了予定八時過頃

融

東国方の僧が六条河原の院を訪れると汐汲み桶を荷った老人が中秋の河原の院の様子を愛でている。老人はここは昔、融の大臣が千賀の塩竈を移して風情を楽しんだ所だと言い、唐代の漢詩を引いてその致景を称え、融の大臣が千賀の塩竈を移した謂れを語る。融の没後は荒れ果ててしまった様を悲しむが、時の経つのも忘れて河原の院から見える景色を僧に教え、池辺で汐を汲む様を見せて姿を消す。<中入>

所の者が融の事跡を語ると名月のもと、在りし日の姿の融の霊が現れる。融の霊は河原の院での遊樂の宴を回想して舞を舞い、僧とともに美景を称え、名残を惜しみながら月の都へと帰ってゆく。

◆お客様へお願い

※事務局で許可した以外の方の写真撮影、ビデオ撮影、録音はお断りいたします。

※場内では携帯電話等の電源はお切りください。

※都合により出演者に変更がある場合がございます。予めご了承ください。

※東隣に有料駐車場がございます。ご利用くださいませ。

★次回予告

令和7年12月13日(土)午後1時始

井筒 松井美樹  
鵜飼 金子昭

京都観世会館案内図



JR 京都駅より

- ・京都駅前バス乗り場 A1 より市バス 5 系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、D2 より 86・206 系統「東山仁王門」下車
- ・地下鉄烏丸線「烏丸御池駅」にて地下鉄東西線に乘換「東山駅」下車 1 番出口より徒歩約 5 分
- 四條河原町より
- ・バス乗り場 E より市バス 31・46・201・203 系統「東山仁王門」下車
- 京阪三条駅より
- ・市バス 5 系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車
- ・地下鉄東西線乗換に「東山駅」下車